

評価情報（活用効果調査表等）

登録番号	CB-180026 -A
新技術名称	けい酸カリウムを主成分としたけい酸塩系表面含浸材(シリカリ)
比較する従来技術	けい酸塩系表面含浸材
組織機関名	
部署・事務所名	
工事名	
活用等の型	施工者希望型(契約後提案)

新技術活用計画書・実施報告書

作成日		
受注者名		
契約額(円)		
工事期間	～	
新技術施工期間	～	
施工場所		
施工概要	内容	
	対象数量	
	新技術使用箇所	
	現場施工条件	【現場条件】 【周辺状況（病院、学校、鉄塔の有無等）】 【自然環境（騒音、振動、水質等）】
	施工（活用）概要資料	
障害	【施工上で重大な障害や問題が生じましたか。】	
作業環境		
活用理由	経済性	ひび割れを抑制することでひび割れ目からの雑草繁茂の防止となり、維持管理のコスト縮減が期待できる。
	工程	従来の工法より散水洗浄工程が不要となるので、工程の短縮が出来る。
	品質・出来形	ひび割れの抑制を図るため品質向上が期待できる。
	安全性	
	施工性	従来の工法より散水洗浄工程が不要となるので、施工性が良い。
	環境	散水による含浸材の流出が発生しないため環境に良い。
	その他（美観）	含浸材塗布後に散水洗浄しなくても白化しにくいので、美観向上につながる。
	その他（）	

活用効果調査表（発注者用）

発注課	
記入者氏名	
連絡先（TEL）	
経済性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
工程	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
品質・出来形	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
安全性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
施工性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
環境	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
その他（ ）	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
その他（ ）	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
総合的所見	【NETIS掲載情報の『期待される効果』に対して、活用した結果はどうでしたか】 ●優れていた所 ●劣っていた所 ●留意する所 【当該現場ではNETIS掲載情報の「比較する従来技術」は適切でしたか】 【今後、当該技術を活用できる工事の場合に活用しますか】 【当該技術について改良点・要望・その他ご意見ありましたら自由に記入して下さい】

活用効果調査表（施工者用）

会社名											
記入者氏名											
連絡先（TEL）											
経済性	効果調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>従来技術より劣る</th> <th>同等</th> <th>従来技術より優れる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>				従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる			4	優れていた点 作業人員が減少したため 劣っていた点
従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる									
		4									
	【コメント】 ひび割れを抑制し、ひび割れ目からの雑草繁茂の防止が可能となれば維持管理のコスト縮減につながる。工程の短縮、作業人員の削減が可能となったため、経済性に優れる。										
工程	効果調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>従来技術より劣る</th> <th>同等</th> <th>従来技術より優れる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>				従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる			5	優れていた点 - 施工日数が短縮したため - 施工性が向上したため 劣っていた点
従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる									
		5									
	【コメント】 従来は含浸材塗布後のコンクリート面が白化するため、水洗いを必要としたが、シリカリについてはコンクリート面の景観の変化はない。よって、水洗いが不要なため、工程の短縮ができた。										
品質・出来形	効果調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>従来技術より劣る</th> <th>同等</th> <th>従来技術より優れる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>				従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる			4	優れていた点 耐久性が向上する構造になったため 劣っていた点
従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる									
		4									
	【コメント】 経過日数は少ないが硬化によるひび割れは現時点で発生していない。その後の乾燥収縮によるひび割れの発生を防ぐことができれば品質の良い構造物となる。										
安全性	当該技術に関連しない項目である 【コメント】										
施工性	効果調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>従来技術より劣る</th> <th>同等</th> <th>従来技術より優れる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>				従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる			5	優れていた点 作業員の作業が容易になったため 劣っていた点
従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる									
		5									
	【コメント】 噴霧器のみで散布作業が容易にできるため、施工性は非常に優れている。また、散水洗浄が不要であるため補助作業員の削減も可能となった。										
環境	効果調査 <table border="1"> <thead> <tr> <th>従来技術より劣る</th> <th>同等</th> <th>従来技術より優れる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>				従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる			5	優れていた点 周辺環境への影響(大気・土壌・水質汚染)が減少したため 劣っていた点
従来技術より劣る	同等	従来技術より優れる									
		5									
	【コメント】 含浸材塗布後の水洗いが不要なため、周辺環境への影響がない。										

その他（）	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
その他（）	当該技術に関連しない項目である 【コメント】
総合的所見	【NETIS掲載情報の『期待される効果』に対して、活用した結果はどうでしたか】 ●優れていた所 経済性、工程、施工性に優れ従来技術より優れている。乾燥収縮によるひび割れの発生を防ぐことが出来れば維持管理費の削減に期待できる。止水性能があるので法面の吹付コンクリートでは、雨水の浸透を防ぎ、土砂流出防止に使用したいと思う。 ●劣っていた所 ●留意する所 【当該現場ではNETIS掲載情報の「比較する従来技術」は適切でしたか】 適切であった 【今後、当該技術を活用できる工事の場合に活用しますか】 活用を検討したい 法面吹付コンクリートでひび割れ抑制及び止水効果により雨水浸透に伴う土砂流出抑制の効果を検討したい。 【当該技術について改良点・要望・その他ご意見ありましたら自由に記入して下さい】
施工状況等の写真1	
施工状況等の写真1 タイトル	シリカリ

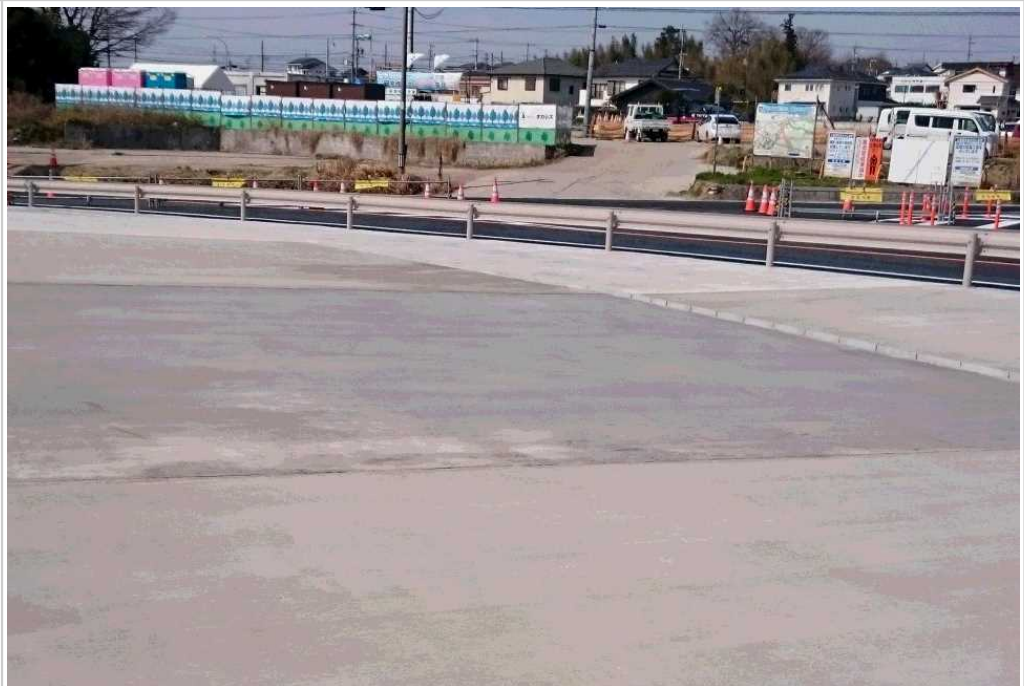
施工状況等の写真2



施工状況等の写真2
タイトル

シリカリ塗布状況

施工状況等の写真3



施工状況等の写真3
タイトル

塗布完了(白化なし)